

JIS

光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—
光ファイバコネクタ光学互換標準—
第 3-31 部：シングルモード光ファイバ用
1 列多心角形ポリフェニレンスルフィド
(PPS) 8 度斜め PC 端面フェルールの
接続部パラメータ

JIS C 5965-3-31 : 2024

(JSA)

令和 6 年 1 月 22 日 改正

認定産業標準作成機関 作成・審議

(日本規格協会 発行)

一般財団法人日本規格協会 電子分野産業標準作成委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	平 本 俊 郎	東京大学
(委員)	石 井 紀 彦	日本放送協会
	河 村 真紀子	主婦連合会
	西 城 武 志	総務省国際戦略局
	渋 谷 隆	株式会社白山
	諏 訪 正 樹	KOA 株式会社
	内 藤 恵美子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサル タント・相談員協会
	藤 井 哲 郎	東京都市大学名誉教授
	松 井 隆	日本電信電話株式会社
	山 田 誠	大阪公立大学

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 30.2.20 改正：令和 6.1.22

担 当 部 署：経済産業省産業技術環境局 国際電気標準課

(〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1)

官 報 掲 載 日：令和 6.1.22

認定産業標準作成機関：一般財団法人日本規格協会

(〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル)

素 案 作 成 者：一般財団法人光産業技術振興協会

(〒112-0014 東京都文京区関口 1-20-10 住友江戸川橋駅前ビル)

審 議 委 員 会：電子分野産業標準作成委員会 (委員長 平本 俊郎)

この規格についての意見又は質問は、上記認定産業標準作成機関又は素案作成者にご連絡ください。

なお、日本産業規格は、産業標準化法の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに見直しが行われ速やかに確認、改正又は廃止されます。

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	2
3 用語及び定義	2
4 概要	2
5 接続部パラメータ	3
附属書 A (参考) 挿入損失の理論的な最低歩留まり	13
附属書 B (規定) マイナスコプラリティ	16
附属書 C (参考) PC 接続を保証するための最小押圧力	17
附属書 JA (参考) JIS と対応国際規格との対比表	22
解 説	23

まえがき

この規格は、産業標準化法第 16 条において準用する同法第 14 条第 1 項の規定に基づき、認定産業標準作成機関である一般財団法人日本規格協会（JSA）から、産業標準の案を添えて日本産業規格を改正すべきとの申出があり、経済産業大臣が改正した日本産業規格である。これによって、**JIS C 5965-3-31:2018** は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣は、このような特許権、出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について、責任はもたない。

JIS C 5965 規格群（光ファイバ接続デバイス及び光受動部品－光ファイバコネクタ光学互換標準）は、次に示す部で構成する。

JIS C 5965-1 第 1 部：シングルモード（1 310 nm ゼロ分散形）光ファイバ用光学互換標準の通則

JIS C 5965-2-1 第 2-1 部：シングルモード直角 PC 端面光ファイバ光学互換標準の指針

JIS C 5965-2-2 第 2-2 部：シングルモード斜め PC 端面光ファイバ光学互換標準の指針

JIS C 5965-2-4 第 2-4 部：基準接続用シングルモード直角 PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-2-5 第 2-5 部：基準接続用シングルモード斜め PC 端面光ファイバの接続パラメータ

JIS C 5965-3-1 第 3-1 部：シングルモード光ファイバ用直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア直角 PC 端面フェルルール光学互換標準

JIS C 5965-3-2 第 3-2 部：シングルモード光ファイバ用直径 2.5 mm 及び 1.25 mm 円筒形全ジルコニア 8 度斜め PC 端面フェルルール光学互換標準

JIS C 5965-3-31 第 3-31 部：シングルモード光ファイバ用 1 列多心角形ポリフェニレンスルフィド（PPS）8 度斜め PC 端面フェルルールの接続部パラメータ

光ファイバ接続デバイス及び光受動部品—
光ファイバコネクタ光学互換標準—
第 3-31 部：シングルモード光ファイバ用 1 列多心角
形ポリフェニレンスルフィド（PPS）8 度斜め PC
端面フェルールの接続部パラメータ

Fiber optic interconnecting devices and passive components—Connector optical interfaces—Part 3-31: Connector parameters of single mode physically contacting fibers—One-row 8 degree angled rectangular polyphenylene sulphide ferrules

序文

この規格は、2015 年に第 1 版として発行された IEC 61755-3-31 を基に、技術的内容及び構成を変更して作成した日本産業規格である。

なお、この規格で点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。技術的差異の一覧表にその説明を付けて、附属書 JA に示す。

1 適用範囲

この規格は、8 度斜め PC (Physical Contact) 端面をもつ、1 列多心角形ポリフェニレンスルフィド (PPS) フェルールを用いたシングルモード光ファイバ同士の接続において、挿入損失の要求性能を満足する接続部パラメータについて規定する。この規格は、IEC 61753-1:2018 の環境カテゴリ C, OP, OP+, E 及び I での使用に適合するシングルモード 1 310 nm ゼロ分散形光ファイバに適用する。

フェルールかん合の寸法及び構造は、光ファイバコネクタかん合標準 JIS C 5964 規格群及び IEC 61754 規格群に含まれる。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

IEC 61755-3-31:2015, Fibre optic interconnecting devices and passive components—Connector optical interfaces — Part 3-31: Connector parameters of non-dispersion shifted single mode physically contacting fibres—Angled polyphenylene sulphide rectangular ferrules (MOD)

なお、対応の程度を表す記号“MOD”は、ISO/IEC Guide 21-1 に基づき、“修正している”ことを示す。